

1. Cinderella, R, Maxima と Sumatra(Windows のみ) をインストールする.

- <https://beta.cinderella.de> (Cinderella)
注) Windows の場合, 右クリックして「管理者として実行」を選ぶ.
- <https://cran.r-project.org> (R)
- <https://sourceforge.net/projects/maxima/files> (Maxima)
- <https://www.sumatrapdfreader.org/download-free-pdf-viewer.html> (Sumatra)
注) Sumatra のインストール先は, オプションで Program Files (または x86) を指定する.

2. TeX をインストールしていない場合はインストールする.

(1) TeXLive を推奨 (2018 以降では ketcindy が組み込まれている)

(2) KeTTeX は TeXLive の軽量版

- 以下からダウンロードできる.
Mac (kettex.dmg)
<https://www.dropbox.com/s/dc4inuk06t07g26/kettex.dmg?dl=0>
Windows (kettex.exe)
<https://www.dropbox.com/s/fthw4btjqqs33tc/kettex.exe?dl=0>
Linux (kettex.tar.xz)
<https://www.dropbox.com/s/vg8p07832e9hzlk/KeTTeX-linux-20171022.tar.xz?dl=0>
- 解凍した kettex の保存先 /Application (Mac), C:\ (Windows)

3. KeTCindy のインストール

(1) ketcindy を CTAN(<https://ctan.org>) からダウンロードする.

ketcindy で検索 > Package ketcindy > Download (フォルダ名は ketcindy)

- Repository は github サイトにある最新版へのリンク
Clone or download > Download ZIP (フォルダ名は ketcindy-master)

(2) 中に入っている ketcindysettings.cdy をダブルクリック

- 必要なら, 実行プログラムを Cinderella に設定する.
- 他の cdy ファイルを開いているときは, Cinderella を一旦終了してからにする.
- 画面が狭ければ, 右方向に広げる.

[1] 言語などの選択

Language

Japanese, English

TeX

platex

uplatex

latex

xelatex

pdflatex

lualatex

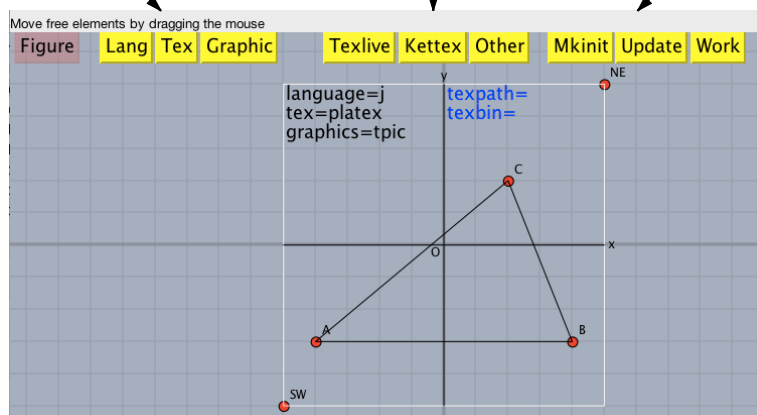
Graphic Code

tpic

pict2e

tikz

[2] TeX システムの選択



[3] 作成と更新

Mkinit

初期設定ファイルを
ユーザホームに作成
名前は ketcindy.ini

Update

ketcindy を更新
• Error が出た場合
1) update を開く
2) バッチを実行

Work

作業フォルダをユー
ザホームに作成
名前は ketcindy
マニュアルやサンプ
ルがコピーされる

[4] テストラン

- 最初は図が出ないが, 設定が完了すると図が表示される.
- Figure を押して, pdf が表示されれば成功